

会社名 株式会社エー・ピーホールディングス
(コード番号:3175 東証スタンダード)
代表者名 代表取締役会長 兼 社長 米山 久
問合せ先 経営企画・IR室 室長 坂上 輝瑛
(TEL. 03-6435-8440)

月次営業レポート(2026年3月度)

I. 2026年3月度 国内飲食店 前年同月比(売上高・客数・客単価)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
全店	売上高前年比 (%)	107.7	112.0	115.0	109.5	114.8	96.3	101.3	98.9	102.4	102.1	98.0	98.1	104.3
	客数前年比 (%)	109.8	109.9	106.3	109.1	116.5	96.9	100.7	98.5	102.0	99.7	94.6	94.5	102.9
	客単価前年比 (%)	97.4	101.0	98.7	99.9	98.4	99.9	101.2	100.4	101.1	102.2	102.8	103.8	100.6
	当年店舗数(店)	136	134	124	124	124	124	124	124	124	124	123	123	123
既存店	売上高前年比 (%)	100.7	105.4	101.9	103.7	109.3	100.3	106.6	104.2	107.7	109.9	105.3	105.8	105.2
	客数前年比 (%)	104.6	105.2	104.6	101.2	106.6	94.1	103.1	100.3	104.6	104.3	98.1	98.5	102.1
	客単価前年比 (%)	97.0	100.8	96.4	101.7	102.2	104.6	102.2	102.1	101.4	103.7	104.8	105.0	101.9

* 2026年3月度 曜日合わせ後の既存店売上高前年比: 106.1% ⇒ 曜日影響 Δ0.3ポイント

(注)

- 決算確定前の数値によって算出しております。
- 既存店: オープン後13か月経過した店舗、但し業態変更等により稼働しない期間は当該月のみ除外
- 売上高: ランチ・ディナー売上高の合計
- 客数: ディナー客数(ランチ除く)
- 客単価: ディナー客単価(ランチ除く)
- 曜日影響: 前年と当年の月内の曜日日数の違いによる影響

【月次ハイライト】

2026年3月度の既存店売上高は、前年同月比105.8%となりました。月上旬は、降雨や一部地方エリアにおける平日稼働の鈍化がマイナス要因となりました。一方、月下旬は送別会需要のピークに加え、天候回復や花見客の増加により、居酒屋セグメントを中心に売上が伸びました。通年を通して好調を維持しているレストラン・専門店セグメントが、こうした繁忙月において伸長したことは、事業ポートフォリオ拡大の成果といえます。特定の業態に依存せず、需要期に全社的な最大化を図る体制が実績に寄与いたしました。既存店客単価については、宴会需要の回復にともなう注文単価の上昇により、前年比105.0%と高い水準を維持いたしました。客数は前年実績を下回ったものの、客単価については上昇傾向で推移いたしました。引き続き、「食のあるべき姿を追求する」というグループ共通のミッションのもと、変化し続ける消費環境に柔軟に対応しながら、今後も一次産業との深い繋がりを活かし、魅力あるブランドづくりを推進してまいります。

区分	前期末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国内	居酒屋事業	62	61	59	59	59	59	59	59	59	58	58	58
	専門店事業	48	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49
	レストラン事業	26	26	26	16	16	16	16	16	16	16	16	16
	小計	136	136	134	124	124	124	124	124	124	124	123	123
海外	19	19	19	19	19	19	17	15	15	15	15	15	15
直営店合計	155	155	153	143	143	143	141	139	139	139	138	138	138

当月出退店情報

出店
該当なし

退店
該当なし

業態変更
該当なし

<月次トピックス>

① 【塚田農場プラス】弁当で使用する米の生産者を招き、店頭にて交流イベントを実施

塚田農場
おべんトラボ



首都圏を中心に中食事業を展開する塚田農場プラスは、3月11日（水）に東京都内の4店舗にて、自社の弁当で使用している秋田県大潟村産「あきたこまち」の生産者を招き、お客様と直接交流する販売イベント【大潟村から米農家さんがやってくる！2026春】～塚田農場の米を育てる人に会える日～を開催しました。当日は一定金額以上お買い上げいただいたお客様に大潟村産の精米したての「あきたこまち」をプレゼントしました。お客様と生産者との会話で、双方の声が直接届く貴重な機会となりました。塚田農場プラスでは、今後も全国各地の生産者と直接契約をし、生産者の顔が見えるこだわり食材を使用した商品開発を行いながら安全で美味しい弁当づくりを続けてまいります。

【塚田農場プラス】1日限定生産者との対話型販売イベントの実施：

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000645.000004635.html>

② 【塚田農場】名古屋限定、老舗醸造メーカーとコラボした味噌メニューを提供開始

塚田農場



愛知県・名古屋市内の「塚田農場（宮崎県日南市 塚田農場、鹿児島県霧島市 塚田農場）」では、3月11日（水）より名古屋市内の老舗醸造メーカー「盛田株式会社」とコラボし、盛田の赤みそと八丁みそを使用した名古屋限定メニューを開始しました。コクと甘みが特長の八丁みそを使いながらも、具材には塚田農場自慢の地鶏や食感のバランスを考慮した若鶏を使った「どて煮」や、宴会のメに味噌煮込みうどんをお楽しみいただけるよう塚田農場の人気鍋「炊き餃子」をみそ仕立てしたコースメニューなど、塚田農場らしさを活かしながら名古屋の味を楽しみたい方にご満足いただけるよう開発しました。

【塚田農場】名古屋限定メニュー：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000646.000004635.html>